

常に進化するシステム

客数・客層調査分析システム

NAPPA®

NETWORK ASSISTANCE FOR PACHINKO PARLOR ANALYZE

分析帳票の
エクセルファイル
出力機能を追加!



スマホ版
分析帳票
を追加!

発売以来、常にお客様からの意見を取り入れ機能を追加してきました。NAPPA(ナッパ)はこれからも進化していきます。

詳しくはwebで!

nappa パチンコ 検索



株式会社 南州ソフトウェア 〒234-0054 神奈川県横浜市港南区港南台 8-11-5 南州ビル

http://www.nanshusoft.com/nappa/

お電話でのお問い合わせは 045-831-6751 まで
担当/日野

特集 経営課題これで解決!

南州ソフトウェア

現場の声を反映した機能で 差別化のための最強ツールに

南州ソフトウェアの客数・客層調査分析システム「NAPPA」は、携帯端末からも分析結果を閲覧できる新機能が追加されるなど、一層使い勝手が良くなった。国際センター千歳船橋店(三佑商事)は今年3月にこの最新版を導入、早速自店と系列店や競合店との比較データを会議の資料に使うなど、積極的に活用している。

国 際センター千歳船橋店(東京都世田谷区)は、小田急線千歳船橋駅前商店街にある設置台数302台(パチンコ195台/パチスロ107台)の中規模店舗だ。

「NAPPA」導入後、会議の資料として早速活用したのが、3月の消費税



頭取りは、世代別、男女別に入力する

率変更前と4月の変更後の稼働率の比較。自店と2km圏内の競合店6店舗の稼働率、シェア率をパチンコ、パチスロの貸し玉料金別に「一覧表にしたものだ。稼働率とシェア率には変化がな

い店舗もあれば、10ポイント以上増えた店舗も。消費税アップによる遊技料金や景品交換時の玉(メダル)数の変更がどんな影響を及ぼしたかもわかりやすい(小林一信営業部次長)

国際センター千歳船橋店は系列の国際センター中村橋店(練馬区)と国際センター中野店(中野区)と同時に「NAPPA」を導入。千歳船橋店は4円・20円貸しのほか1円貸しのパチンコが29台、5円貸しのパチスロが33台という構成だが、中野店のようにエリア内唯一パチンコ2円営業を行っている店舗もある。

「今後は、各店舗で何円貸しをどんな設置台数比率で営業するのがベストかという判断の参考にもなりそうですな」

「NAPPA」は、頭取りするだけで自動的にデータが集計されるので、今までのPCでの手入力に比べ大幅な省力化になっているという。空いた時間で他の仕事ができるスタッフにも好評で、小林営業部次長はその費用対効果を高く評価する。

「簡略化した集計結果をいつでもどこでもスマホやタブレットで閲覧できる新機能も便利です。出先でモバイル版をざっと見て、会社に戻ってから詳細をPCで見るといった使い方をし

ています」

まだ導入して2カ月だが、「NAPPA」のデータを長期間蓄積していくことで、将来は機種選定などの参考にしたいという。

「例えば、競合店があまり導入していないのに稼働が良い機種やカテゴリ、スペックなどがデータからわかれば、機種選定の参考になるのではと期待しています」

国際センターの各店舗からは、南州ソフトウェアへ毎日のように「NAPPA」の機能や操作についての質問が寄せられるという。早く使いこなそうという意欲の表れだ。

「こんな機能が欲しい、といった現場の声に南州ソフトウェアの人は、きちんと耳を傾けてくれるんです。うちが長期間使いデータを蓄えて、「NAPPA」の機能がますます充実していけば、差別化のための最強ツールになると思います」(小林営業部次長)



「うちは、「発想は柔軟に」がモットー。新しいことに対するチャレンジ精神が旺盛なんです」(小林営業部次長)